

事前のお知らせ



「区民環境行動講演会」を開催します ～なぜ、かまぼこ屋がエネルギーのことを考えたのか？～

と き 9月6日(日)午後2時～午後4時(午後1時30分開場)

と ころ 練馬区役所 地下多目的会議室(豊玉北6-12-1)

6日、練馬区役所(豊玉北6丁目)で、区民環境行動講演会を開催します。

講演会は、環境に関する活動を行っている方を講師に迎え、参加者が、環境に関する活動へのきっかけ作りとなることをめざしています。

今回、講師を務めるのは、「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」代表理事であり、1865年創業の老舗蒲鉾店、鈴廣かまぼこグループの副社長でもある鈴木悌介(すずきていすけ)さん。

鈴木さんは、東日本大震災を経験し、エネルギー問題が他人事ではないと実感。全国の中小企業経営者に呼びかけ、同ネットワーク会議を立ち上げました。省エネや再生可能エネルギーにより、地域でエネルギーを自給できる仕組みをつくり、それを全国に広げるべく活動しています。

当日は、「なぜ、かまぼこ屋がエネルギーのことを考えたのか？」をテーマに、地域でのエネルギー自給のしくみや賢いエネルギーの使い方などをご講演いただきます(入場無料)。

主催：練馬区民環境行動連絡会、練馬区環境課

【区民環境行動講演会】

日時：平成27年9月6日(日)午後2時～午後4時(午後1時30分開場)

場所：練馬区役所アトリウム地下多目的会議室(豊玉北6-12-1)

定員：150名(参加費無料、原則事前申込)

講師：鈴木悌介氏

内容

- なぜ、かまぼこ屋がエネルギーのことを？
 - ・「食」の仕事とは「人」を「良く」する仕事
 - ・食べもののいのち
 - ・すべてはつながっている / からだの外と中を仕切るもの
- 東日本大震災から学んだこと
- 「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」のこと
 - ・地域で再生可能エネルギーを中心としたエネルギー自給のしくみ
 - ・賢いエネルギーの使い方を学び実践する = 省エネ

